

CISPR シドニー会議 SC-A 対処方針 (案)

2007/9/7 CISPR 委員会

| 審議項目 | 審議内容 | 我が国の対応 | 審議結果 |
|--|--|---|------|
| 1. 開会 | 9月24日(月)AM9:00 開催 | | |
| 2. 議事次第の確認 | a)CISPR/A/747/DA b) | 確認する。 | |
| 3. スtockホルム会議議事録確認 | a)CISPR/A/711/RM b)CISPR/A/641A/RM | 確認する。 | |
| 4. 組織に関する事項 | | | |
| 4.1 WG member リストの更新 | WGメンバーの登録・更新方法の確認 a) IEC エキスパートマネジメントシステム AC/16/2005 | 報告を聞く。(我が国メンバーが正しく登録されているか確認する。) | |
| 4.2 SC 文書のコメントの提出に関する議論 | 文書に対するコメントの提出方法に関して確認する。 a)FORM 8C(IEC)1998-03-01 | 報告を聞く。 | |
| 4.3 CISPR/A の次期議長とセクレタリ | a)CISPR/A/740/Q b)CISPR/A/749/RQ | 次期議長として、a)の結果に従って、Mr.Stecher(独、R&S)が提案される予定。我が国は Schaefer 氏を指名した。 | |
| 5. SC/A の手続きレビュー | | | |
| 5.1 IEC 規格の新規課題, 改訂, 修正, メンテナンスに関する手続き | a) 2/AC/2007: "Personal details on the IEC website" b) 15/AC/2007: "Comments on drafts (CD and DC), Form Comments and Q documents" c) 9/AC/2007: "Important improvements to IEC Publications" d) CISPR/A URL on IEC website (www.cispra.iec.ch) | 報告を聞く。 | |
| 5.2 program of work の更新 | CISPR/A/757/PW | 報告を聞く。 | |
| 5.3 CISPR16 の発行状況 | 前回会議以降の発行状況が紹介される。 a)CISPR 16-1-1 Ed.2 Amd.1 (2006-09) b)CISPR 16-4-3 Ed.2 Amd.1 (2006-10) | 報告を聞く。 | |

| | | | |
|--|--|---|---|
| | c) CISPR 16-4-5 Ed.1 (2006-10) d) CISPR 16-3 Ed.2 Amd.2 (2006-11) e) CISPR 16-1-4 Ed.2 (2007-02) f) CISPR 16-4-1 Ed.1 Amd.2 (2007-05) | | |
| 5.4 プロジェクトの期限に関するSMB 報告の紹介 | a) SMB/3446B/INF: 24 ヶ月以内のCDV の完成 b) SMB/3444A/INF: 5年以上の古いプロジェクトの正当化 | 報告を聞く。 | |
| 5.5 編集委員会の状況 | a) CIS/A/631A/INF 文書の editorial チェック及び文法チェックを行う native english check member による委員会の活動報告が行われる | 報告を聞く。 編集委員会のメンバー (UK: Alexander(NPL), Carpenter(BT), CA: Mowbray, USA: Hall & Harrington SA: Winter) | |
| 5.6 用語の定義に関するアドホックグループの状況 | a) CIS/A/738/INF E. Winter から活動報告が行われる | 報告を聞く。 | |
| 5.7 CO(中央事務局)の最新動向 | Dr. Baillif から説明 | | . |
| 5.8 CISPR 総会への対処のレビュー | a) AC/28/2003 | | |
| 6. CISPR/A プロジェクト | CISPR/A/757/PW 活動中の project の状況、参加者、PL、所属 WG、スケジュールを確認する。 | 確認する。 | |
| 6.1 WG/1 関連 | | | |
| 6.1.1 CISPR16-1-5 Amd.1 Ed. 1.0 アンテナ校正 | a) CIS/A/644/CD b) CIS/A/682/CC Heirmann からの報告を受け、今後のプロジェクトの進め方を議論する。 (概要) 妨害波測定用アンテナの校正法を既定 | US, UK, Aus, DE, Japan から成る ad-hoc メンバーで審議・2ndCD 作成を進めている。 CC を踏まえて 2ndCD 化を推進する。 | |
| 6.1.2 CISPR16-1-4 Amd.3 f3 Ed.1.0 1-18GHz 帯の試験場の適合性 | a) CIS/A/710/FDIS b) CIS/A/722/RVD CISPR 16-1-4 Ed.2 (2007-02)の発行が報告される。 (概要) | 報告を聞く。 | |

| | | | |
|--|--|---|--|
| | 1-18GHz の妨害波測定用試験場の要求条件と適合性試験法 (SVSWR 法) | | |
| 6.1.3 CISPR16-1-1 Amd.2 Ed.2.0 デジタル通信業務への影響に関連する妨害の重み付け | a) CIS/A/737/FDIS b) CIS/A/751/RVD 投票結果が報告される。 (概要) RMS-AVE 検波器の要求条件。 | CIS/A/737/FDIS は承認済み。 報告を聞く。 | |
| 6.1.4 CISPR 16-1-4 Amd.1 f1 Ed. 2.0 コモンモード吸収装置(CMAD)の確認 | a) CIS/A/716/RVC b) CIS/A/750/FDIS PL (Lyser の後継者 Medler) より進捗状況の報告を受けプロジェクト全体の進め方について決定する。 (概要) CMAD の特性の測定方法を規定。 | FDIS(2007/9/7 締め切り)の投票結果が報告される予定。 報告を聞く。 状況を見て対処する。 | |
| 6.1.5 CISPR 17 Ed.2.0 CISPR 17 のメンテナンス | a) CIS/A/739/MCR b) CIS/A/755/CD PL より状況の報告を受ける。 (概要) 各種 EMI フィルタの特性(挿入損、インピーダンス、S-パラメータ)の測定法 | CD で残された課題(不確かさ)等について、Ad-hoc の概要説明を行う。 改訂を推進する立場で積極的に寄与。 | |
| 6.1.6 CISPR16-1-4 Amd.2 f2 Ed.2.0 放射電界強度測定のためのリファレンスの定義 | a) CIS/A/706/RVC b) CIS/A/724/INF c) CIS/A/750/FDIS PL より状況の報告を受ける。 (概要) 30-300 MHz の妨害波測定の基準がアンテナ(ダイポール)から電界に変わったことによる、16-1-4, 16-4-2, 16-2-3 の改訂。 | CIS/A/750/FDIS が投票中。(締め切り:07-9-7) 投票結果が報告される予定。 我が国の回答に沿って対処。 | |
| 6.1.7 CISPR16-1-4 Amd.3 f3 Ed.2.0 | a) CIS/A/705A/CC b) CIS/A/754/CDV | CIS/A/754/CDV が投票中。(締め切り:08-1-11) | |

| | | | |
|--|--|---|--|
| CMAD の仕様 | PL より状況の報告を受ける。 (概要) 妨害波測定時のばらつきを抑えるための CMAD の仕様(S11, S21 で規定) | CD に対して日本からは、規定は時期尚早、仕様の根拠が必要とのコメントを提出済。 審議されない予定。 | |
| 6.1.8 CISPR 16-1-1 Ed.3.0 適合性測定におけるスペクトラムアナライザの使用 | a) CIS/A/736/MCR b) CIS/A/7xx/CD PL より状況の報告を受ける。 (概要) 20Hz 以下のパルス応答に関して、CISPR16-1-1 の規定を満足しない妨害波測定器を条件付で使用させることの是非。我が国は反対したが、賛成多数で了承。CISPR16-1-1 にプリセクタがない SA の使用についてのガイダンスを作成中。 | 正式な PL として発足。 CD 作成に寄与する立場で臨む。 | |
| 6.1.9 CISPR 16-1-4 Amd.2 f2 Ed.2.0 RSM(サイト参照法)の導入 | a) CIS/A/721/INF b) CIS/A/723/NP c) CIS/A/746/RVN d) CIS/A/7xx/CD PL (Kriz) より状況の報告を受ける。 (概要) COMTS の試験方法である NSA 法の代替法としての RSM 法の追加提案。 | 我が国は導入に賛成の立場。 CD 作成に寄与する立場で臨む。 | |
| 6.1.10 CISPR 16-1-4 Amd.2 f1 Ed.2.0 1GHz 以上のセットアップテーブルの評価 | a) CIS/A/745/MCR b) CIS/A/753/CD PL (Kriz) より状況の報告を受ける。 (概要) 1GHz 以下の評価方法に準じている。 | CIS/A/753/CD が回付中。(締め切り: 07-10-19) 基本的に賛成。 改良のため、コメントを提出予定。 審議はされない予定。 | |

| | | | |
|---|--|--|--|
| | 台があるときと無いときの SA の差で評価。結果を不確かさに算入すること。 | | |
| 6.2 WG/2 関連 | | | |
| 6.2.1 CISPR 16-4-5 TR Ed. 1.0: 代替試験法の使用に関する条件 | a) CIS/A/665/DTR b) CIS/A/685/RVC CISPR 16-4-5 TR Ed. 1.0 (20006-10) の発行が報告される。 (概要) 代替測定法(alternative test methods)を用いた場合の許容値を導出する手続き(付則)を規定。 | 報告を聞く。 日本は CISPR/A において alternative の定義が未定/検討中のため、本用語の削除を要求し反対。 | |
| 6.2.2 CISPR 16-4-1 Amd.2 TR Ed.1.0 放射測定の適合不確かさ | a) CIS/A/713/DTR b) CIS/A/729/RVC CISPR 16-4-1 Amd.2 TR Ed.1.0 (2007-05) の発行が報告される。 (概要) 30-1000 MHz の SAC 及び OATS での放射妨害波測定の不確かさの記述 | 報告を聞く。 TR であり、基本的に賛成。 | |
| 6.2.3 CISPR 16-2-1 Amd.2 Ed 1.0 伝導妨害波測定法の修正 | a) CIS/A/732/CDV b) CIS/A/7XX/RVC PL(Stecher)より進捗状況の報告を受け、プロジェクトの進め方を決定する。 (概要) 測定不確かさの検討結果を考慮に入れた伝導妨害波測定法の修正等。セットアップのガイドライン(付則 E)の追加。 | 現在 CIS/A/732/CD 投票中。 (2007-8-17 締め切り) 投票結果の報告を聞き、状況を見て対処する。 日本コメント:基本的に賛成。エディトリアルコメントを提出。 | |
| 6.2.4 CISPR 16-2-3 Amd.1 Ed.2.0 1GHz 以下の放射妨害波測定の測定量の追加及びそれに関連する7章の改訂 | a) CIS/A/731/CC b) CIS/A/7XX/CDV PL(Beeckman)より進捗状況の報告を受け、プロジェクトの進め方を決定す | CDV 発行予定。 報告を聞き、712//CD に対する日本のコメント(基本的に賛成)に基き対処す | |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | る。 (概要) 妨害波の測定量を真の電界強度としたことに対応する改訂。 | る。 | |
| 6.2.5 CISPR 16-3 Amd.2 f1 TR Ed.2.0 デジタル通信業務への影響に関する重み付けの project の背景資料 | a) CIS/A/662/DTR b) CIS/A/678/RVC CISPR 16-3 Amd.2 f1 TR Ed.2.0(2006-11)の発行を報告。 (概要) RMS/平均値重み付け検波器の背景資料 | 報告を聞く。 | |
| 6.2.6 CISPR 16-3 Amd.2 f2 TR Ed. 2.0: CMAD の背景資料 | a) CIS/A/659/DTR b) CIS/A/681/RVC CISPR 16-3 Amd.2 f1 TR Ed.2.0(2006-11)の発行を報告。 (概要) CMAD の測定法の背景資料 | 報告を聞く。 | |
| 6.2.7 CISPR 16-4-3 Amd.1 TR Ed. 2.0: 試験サンプルの許容確率 | a) CIS/A/666/DTR b) CIS/A/691/RVC CISPR 16-4-3 Amd.1 TR Ed. 2.0 (2006-10) の発行を報告。 (概要) 字句修正と、新しい Annex を追加して、80%/80%ルールの説明を記載。 | 報告を聞く。 | |
| 6.2.8 IEC 61000-4-22 Ed.1.0 全無反射室(FAR)による放射およびイミュニティ測定 SC77B とのJTF | a) CIS/A/704/CD b) CIS/A/720A/CC c) CIS/A/7XX/CD PL より進捗状況の報告を受ける。 | ベトナムで開催された JTF の報告、2ndCD の作成状況を聞き、状況を見て対処する。 Vitek をプロジェクトリーダーとした | |

| | | | |
|--|---|---|--|
| | (概要) CISPR-16-1-4 および IEC61000-4-3 で個別に規定されていた FAR の設備要求と、CISPR-16-2-3 および IEC61000-4-3 で個別に規定されていた試験方法を統一し、整合させる。 | JTF。メンバーは CISPR から Alexander(UK),Gorini(Italy),Kappel(NZ),Ryser(Swiss)等、77B からは平田、Heddelich が我が国より参加している。 | |
| 6.2.9 CISPR 16-4-1 Ed. 2.0 適合性判定における不確かさの取り扱い | a) CIS/A/702/MCR b) CIS/A/719/Q c) CIS/A/730/RQ b) CIS/A/7xx/CD PL(Beekmann)より進捗状況の報告を受ける。 (概要) 適合性判定における EMC 適合不確かさの取り扱いの記述を追加するもの。資料 a)に対して、米・英が反対したが b)の投票の結果、プロジェクトは成立。 | CD がまもなく発行される予定。 報告を聞き、状況を見て対処する。 (審議されない場合もある) | |
| 7. WG 報告 | 議事次第でカバーしていない事項 | | |
| 7.1 Working Group 1 EMC 測定器の仕様 | a) CISPR/A/WG1(Secretary)07-02: London meeting minutes ロンドンで開催された WG1 の報告・確認。 | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 7.2 Working Group 2 EMC 測定法、統計的手法、不確かさ | a)CISPR/A/WG2(Secretary)07-02: London meeting minutes ロンドンで開催された WG2 の報告・確認。 | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 8. TC77 との協調 | | | |
| 8.1 協調 | a) CISPR/1133/INF | 報告を聞く。 | |

| | | | |
|-----------------------|--|---|----|
| | Publication および JTF 文書のメンテナンスに関する TC77 と CISPR との状況と合意に関する報告を行う。 | | |
| 8.2 JTF の報告 | a) TEM b) 反射箱 Ref a) CISPR/A/734/INF 活動報告を聞く。 | 報告を聞く。 | a) |
| 9. 他の CISPR 製品委員会との調整 | | | |
| 9.1 CISPR/B | a) OATS や SAC 等の基準試験場における放射妨害波の測定 Ref a) CISPR/A/718/INF EUT サイズと最小測定距離の判断基準についての CISPR11 における提案 (B/420/DC) の紹介 CISPR/B との共同活動の内容について報告し、タスクの指定を適切に行う。 | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 9.2 CISPR/D | a) JTF (Chamber validation methods for test methods defined in CISPR 25) 設立の報告 Ref: a) CIS/A/727/INF b) CIS/A/743/INF b) JTF (FFT-based Emission Measurement Apparatus – Specification and Application) 設立の報告 Ref: a) CIS/A/728/INF CISPR/D によって行われた対応について報告し、タスクの指定を適切に行う。 | CISPR/D から要請のあった2つの JTF の設立が報告される。 我が国からもエキスパートを登録しており、必要に応じ寄与を行う。 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |

| | | | |
|------------------------------|---|------------------|--|
| | う。 | | |
| 9.3 CISPR/F | CISPR/F によって行われた対応について報告し、タスクの指定を適切に行う。 | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 9.4 CISPR/H | CISPR/H/151/CD に対するコメントの要請。 Ref: a) CIS/A/733/DC b) CIS/A/742/INF 大規模装置により生じる放射妨害波の設置場所試験については、CISPR16-2-5 TR として技術報告とする。 CISPR/H によって行われた対応について報告し、タスクの指定を適切に行う。 | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 9.5 CISPR/I | JTF (Transfer of test methods from CISPR 13 and CISPR 22 to CISPR 16-x-y) 設立の報告 Ref: a) CIS/A/725/INF CISPR/I によって行われた対応について報告し、タスクの指定を適切に行う。 | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 10. 会議の議事次第に載っていない議事録から生じた事項 | Attachment B of CISPR/A/641A/RM | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |
| 11. その他 | | | |
| 11.1 Mains Decoupling Factor | a) CIS/A/715/NP b) CIS/A/735A/RVN (概要) 人工(的に注入する)コモンモードおよ | 報告を聞き、状況を見て対処する。 | |

| | | | |
|---------------------------------------|--|---|--|
| | <p>びディファレンシャルモード信号源と模擬無線受信機との間の伝導結合経路の特性を、周波数範囲 2 MHz ~ 30MHz にわたって評価する際の測定手順を規定するもの。CISPR 16-4-4. の改訂を意図している。</p> | | |
| <p>11.2 1GHz 以上の測定における受信アンテナ走査の導入</p> | <p>a) CIS/A/741/INF</p> <p>(概要)</p> <p>2, 3個の高さ(できればアンテナをEUT に向ける)での測定が、測定不確かさを減少させるためには望ましいという主張。</p> | <p>方向性としては、数個(最低2個)の高さ、ステップは今後検討するとして Alexander がドラフトをつくり、WG2 メンバーでさらに議論することとなっている。</p> <p>状況報告を聞く。</p> | |
| <p>12. 次回会議の場所と日程の確認</p> | <p>日本、大阪</p> | <p>報告を聞く。</p> <p>(状況に応じて会議等の案内・紹介を行う)</p> | |
| <p>13. 閉会</p> | | | |